

(様式第2 (三))

医薬品 副作用・感染症 症例票 (国内・外国)

検査及び処置の結果

3 / 5

識別番号・報告回数	単位	正常範囲 低値	正常範囲 高値	一般的な名称		リン酸バーゼルタミビル	該当なし
				第2報	07/03/23		
白血球数 好中球数 (%)	/mm ³ %	4000 36	9000 73	9400	79.0		
リンパ球 (%)	%	20	55	17.0			
単球 (%)	%	1	12	4.0			
好酸球数 (%)	%	0	10	0.0			
好塩基球 (%)	%	0	3	0.0			
赤血球数	$\times 10^4/\text{mm}^3$	431	565	518			
ヘモグロビン	g/dL	11.3	14.9	15.1			
ヘマトクリット	%	33.6	44.6	44.7			
血小板数	$\times 10^4/\text{mm}^3$	13.4	34.9	13.3			
総蛋白 (血清)	g/dL	6.7	8.3	6.5			
アルブミン (血清)	g/dL	3.8	5.3	4.0			
総ビリルビン	mg/dL	0.3	1.2	0.5			
AST (GOT)	IU	10	40	60			
ALT (GPT)	IU	5	40	18			
AL-P	IU	115	359	134			
LD	IU	115	245	266			
γ -GTP	IU	38	129	13			
クレアチニキナーゼ	IU/L	38	129	299			
尿素窒素 (血清)	mg/dL	8.0	20.0	23.8			
血中クレアチニン	mg/dL	0.47	0.79	0.77			
尿酸 (血清)	mg/dL	2.5	7.0	6.0			
ナトリウム	mEq/L	135	147	137.6			
カリウム	mEq/L	3.5	5.0	3.9			
クロール	mEq/L	98	108	99.6			
C-反応性蛋白	mg/dL		0.4	1.3			
UP			+				
UG		—	—				
潜血		—	3+				
空腹時血糖	mg/dL	60	109	220			
体温	°C			34.8	35.1		
SP	mmHg			98	169		

MediRA Version (10.0)

(様式第2(三))

医薬品 副作用・感染症 症例票 (国内・外国)

検査及び処置の結果

3 / 5

識別番号・報告回数		B-07000195		第2報		一般的な名称		リン酸オセカルタミビル		該当なし	
検査	単位	正常範囲 低値	正常範囲 高値	07/03/23	07/03/23						
DP	mmHg			60	112						
PR	回/分			83	108						
SP02	%			98							
その他の情報の有無											
診断に関連する検査及び処置の結果											

識別番号・報告回数		B-07000195		過去の治療歴に関する情報		MedDRA		Version (10.0)		
識別番号・報告回数	B-07000195	第2報	一般的な名称	リン酸オセカルタミビル	関連する過去の医薬品使用歴	医薬品名	開始日	終了日	使用理由	副作用 (発現した場合のみ)
原疾患・合併症・既往歴	治療開始日	治療終了日	備考	その他の記述情報						
インフルエンザ	継続	日型インフルエンザ(原疾患)	外来、職業(フリータ)							
						MedDRA	Version (10.0)			

(様式第2(四))

医薬品 副作用・感染症 症例票 (国内・外国)

評価に関する情報

識別番号・報告回数		B-07000195		第2報		一般的な名称		リン酸オセルタミビル		該当なし	
医薬品を入手した国 (承認国)	医薬品販売名 (Lot)	一般的な名称	医薬品に對 して取られ た処置	開始日	終了日	投与開始か ら発現まで の時間間隔	投与終了か ら発現までの時間間隔	再投与による 再発の有無	再投与により再発した副作用名		
1. 日本 (日本)	タミフル	リン酸オセルタミビル	投与中止	07/03/21	07/03/22						
評価対象となる副作用／有害事象名											
1. 急性心不全	REPORTER REPORTER COMPANY COMPANY	評価の情報源 医薬品と副作用／有害事象 (評価方法) 医薬品と因果関係	REPORTER REPORTER COMPANY COMPANY	関連あるかも/わざか に関連 関連あるかも/わざか に関連 関連あるかも/わざか に関連 関連あるかも/わざか に関連	関連あるかも/わざか に関連 関連あるかも/わざか に関連 関連あるかも/わざか に関連 関連あるかも/わざか に関連	1. タミフル：					
急性呼吸不全											
急性心不全											
急性呼吸不全											
報告された死因	インフルエンザ		剖検	無		剖検による死因					
			MedDRA		Version (10.0)						

(様式第2 (一))
医薬品 副作用・感染症 症例票 (国内・外国)

1 / 5

医薬品 副作用・感染症 症例票 (国内・外国)							
識別番号・報告回数	B-07000196	第4報	関連報告番号	重篤	医学的確認	死亡日	2007年03月21日
最新情報入手日	2007年08月14日	第一報入手日	2007年04月02日	◎ 死に至るものの 生命を脅かすもの 入院又は入院期間の延長が 必要なもの	報告された死因 (死亡の場合) 心肺停止 低酸素脳症		
副作用	15日	過去の副作用歴	原疾患・合併症・既往歴	インフルエンザ 肺炎 慢性心不全 糖尿病 高血圧 逆流性食道炎			
発現国(情報源)	日本 (日本)	体重	Kg				
患者略名	H.Y.						
性別	女性						
年齢	87歳	曝露時の妊娠期間					
医薬品情報							
販売名	一般名	被疑葉	経路	剤型	投与量	投与期間	医薬品使用理由
タミフル クラリス トランサンミン ムコソルバ ン UNKNOWNDRUG	リン酸オセルタミビル クラリスロマイシン トランキサム酸 塩酸アンブロキソール アセトアミノフェン 乳酸リンゲル液 (マルトース加) 幼牛血液抽出物	S J 0 0 0 0 0	経口 経口 経口 経口 経口 静脈内点滴 静脈内点滴	CAP TAB POR TAB TAB INJ INJ	75mg/1回 1日 200mg/2回 1日 1DF/3回 1日 15.0mg/3回 1日 100mg/1回 1日 (頃用) 500ml/1回 1日 2DF/1回 1日	07/03/15 07/03/15 07/03/14 07/03/14 07/03/14 07/03/14 07/03/14 07/03/14 07/03/15 07/03/15 07/03/15 07/03/15 07/03/15 07/03/15	イントラエントラル イントラエントラル イントラエントラル イントラエントラル イントラエントラル イントラエントラル イントラエントラル
副作用／有害事象							
重要性	副作用／有害事象名 (MedDRA-PT)	副作用／有害事象名 (MedDRA-LLT)		持続期間	発現日	転帰日	投与開始から の時間間隔
重・重	心肺停止 (心肺停止)	心肺停止			07/03/16		最終投与からの 時間間隔
重・重	低酸素症 (低酸素症)	低酸素血症			07/03/16		転帰
重・重	胃腸出血 (消化管出血)	消化管出血			07/03/16		
副作用・感染症の発現状況、症状及び処置等の経過							
身長・体重 : 不明 2007/03/13							

(様式第2 (一)) 薬品 副作用・感染症 症例票 (国内・外国)

医薬品 評議番号・報告回数	B-07000196	第4報	関連報告番号	副作用・感染症の発現状況、症状及び処置等の経過
---------------	------------	-----	--------	-------------------------

タより、咽頭痛、咳嗽、37.4°Cの発熱等あり。

2007/03/14

(午後)外来受診となり、クラリス2T/2×、トランサンサミン3G/3×、ムコソルバーン3T/3×处方にて帰宅。外来受診時には意識清明であった。

2007/03/15 (18:00) 38.4°Cの高熱にて外来再診時、インフルエンザテストでA+、BP : 132/74mmHg、SpO2 : 78%であったので、02 2L/min投与にてSpO2 : 87%以上には回復。末梢用点滴500mL divし、本剤(75)2cap/2×、アセトアミノフェン1包(100mg)2包/2×处方にて帰宅となつた。外来受診時には意識清明であった。

本剤、アセトアミノフェンを内服。

2007/03/16

(0:00頃)自宅で心肺停止状態であったところを発見された。

(0:30頃)心肺停止状態で救急搬送。

病院にて気管挿管、心臓マッサージにて(ボスマシン合計5A投与)心電図上洞調律に回復となつた。

人工呼吸器SI MV モード、TV : 400mL、FiO2 : 100%でSpO2 : 98~99%

頭部CT ((1)著明な脳浮腫 (2)SAH様所見あつたものの低酸素脳症による所見とのことであつた。

胸部CT ((1)両側胸水 (2)右肺S2, 6左上葉S6にconsolidationを認めた。その後尿量減少、意識回復する事は無かつた。

(2:05)

心拍数 81 bpm ミソネタ (01-08)

PR間隔 216 ms 4-4

QRS幅 88 ms 5-2

QT/QTc間隔 356/394 ms 9-4-2

P/QRS/T軸 83/73/72°

RV5/SV1値 2.18/1.09 mV

RV5+SV1値 3.27 mV

1100 同調律

1470 上室性期外収縮 [PR短縮 (8, 19拍目)]

2231 1度房室ブロック [PR間隔 \geq 210ms]

4048 非特異的ST-T変化 [平低または陰性T波 (2, aVF, V5)]

9150 abnormal ECG

2007/03/21

(14:32)死亡確認。

〔再調査結果〕

心電図所見：1度房室ブロック

(実施日：07/3/16)

・循環器系の既往歴：

1. 三尖弁閉鎖不全 (中等度)

2. 噪帽弁閉鎖不全 (軽度)

3. 心不全 (BNP直：255)

(測定日：07/2/16)

・循環器系の家族歴：不明

・脳血管障害・呼吸器疾患の既往歴：なし

(様式第2(一))
医薬品 副作用・感染症 症例票(国内・外国)

識別番号・報告回数	B-07000196	第4報	関連報告番号	重篤	医学的確認	死亡日	2007年03月21日	機構処理欄
副作用・感染症の発現状況、症状及び処置等の経過								
<p>・脳血管障害・呼吸器疾患の家族歴：不明 ・剖検結果：未実施</p>								
				MedDRA	Version (10.0)			

1 / 5

(様式第2(二)) 医薬品 副作用・感染症 症例票(国内・外国)

医薬品識別番号・報告回数	B-07000196	第4報	一般的名称	リン酸オセルタミビル	該当なし
担当医等の意見					
心肺停止状態で搬入されているので不明な点が多い。 本剤以外に考えられる要因：肺炎 〔本剤と死亡についてのコメント〕 07/3/4、3/15共に外来受診時には意識清明ではあった。3/15受診後処方の本剤、アセトアミノフェンを内服し、深夜家族が発見した時には心肺停止の状態であった。					
詳細調査中。					
今後の対応					
送信者による診断名／症候群及び／又は副作用／有害事象の再分類					
第一次情報源により報告された副作用／有害事象					
心肺停止、 低酸素血症、 消化管出血					
累積報告件数・使用上の注意記載状況等					
2007年4月3日にFAV報告済みである。 厚生労働省受付番号：07100003-001 1. 使用上の注意記載状況 心肺停止、低酸素血症、消化管出血：記載なし					
引用文献					
資料一覧					
			MedDRA	Version (10.0)	